平成30年度 関東支部運営委員会(第2回) 議事録

日時: 平成 30 年 9 月 12 日 (水) 14:00~17:00 会場: 地盤工学会会館										館	
支 部 長	安 田	進	0	副支部長	東川	直正	×	副支部長	坂 上	敏 彦	×
副支部長 発表会Gリーダー	長 尾	俊昌	0	副支部長	北詰	昌 樹	0	監 事	北本	幸 義	0
監 事	高 橋	章 浩	×	幹事長	峯 岸	邦 夫	0	副幹事長	石 川	敬祐	0
副幹事長	福原	誠	0	山梨県G リーダー幹事	後藤	聡	×	茨城県G リーダー幹事	松島	亘 志	0
栃木県G リーダー幹事	西 村	友 良	×	群馬県G リーダー幹事	若 井	明彦	×	神奈川県G リーダー幹事	早 野	公 敏	×
千葉県G リーダー幹事	若 月	洋 朗	0	埼玉県G リーダー幹事	川本	建	×	研究委員会 G リーダー幹事	渡邉	康司	×
会員 S G リーダー幹事	田中	剛	×	会 員 G リーダー幹事	브	武 子	×	副支部長代理	飯 野	正樹	0
全国大会	桑 野	二郎	×	オブザーバー	樋口	俊 一	×	事 務 局	青木	美智子	0
栃 木県 G 代 理	清木	隆 文	0								

○:出席予定,×:欠席予定,△:遅刻予定,空欄:未定

1. 前回議事録の確認

- ✓ 平成30年度第1回運営委員会議事録(7/4)
- ->内容を確認し、承認された.

2. 最近のスケジュール

- ✓ 平成30年度第1回評議員会:平成30年10月5日(金)
- ✔ 特別講演会「東京外かく環状道路の整備について」*評議員会後に開催(会員のみ)
- ✓ 第 15 回地盤工学会関東支部発表会 Geo-Kanto2018: 平成 30 年 11 月 2 日 (金)
- ->上記,スケジュールを確認した.
- ->評議員会後の講演会については資料印刷を国土交通省関東地方整備局が行い、参加費は無料とする.

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

- (1) 防災学術連携体「防災減災・災害復興に関する各学会の委員会紹介」ページへの情報提供に係る調査依頼
 - ->本部に提出した該当委員会リストを報告した.
- (2) 平成30年度地盤工学会賞候補ご推薦について(10/2メ切)
 - ->前年度の関東支部賞受賞者を推薦することを確認した.
- (3) 平成30年度地盤工学貢献賞候補ご推薦について(10/2×切)
 - ->候補者が現時点でいないため、周辺への声掛けをする(基礎地盤 C の山田氏など).
- (4) 平成30年度地盤工学会出版賞候補者推薦について(10/2〆切)
 - ->「法律家・消費者のための住宅地盤 Q&A」は国際圧入学会より推薦予定である.

- (5) 平成30年度「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い(10/31/切)
 - -> 「法律家・消費者のための住宅地盤 Q&A」の出版,技術普及のための講習会開催などの活動に対して候補として推薦することを確認した(ソイルストラクチャーや若手セミナーは次年度の推薦候補).
 - ->審査員として昨年度に続き永尾浩一氏(佐藤工業)の選出を確認した.
- (6) 平成30年度本部・支部連絡協議会に関して(7/24 開催)
 - ->内容を報告した.
- (7) 第 54 回地盤工学研究発表会 DS アンケートのお願い
 - ->盛土締固め研究委員会(龍岡委員長)が希望しておりアンケート送付済であることを報告 した
- (8) 研究発表会剰余金の支部への還付について
 - ->担当支部における準備から開催までの負担が大きいことから見直し案ではなく、従来通り の配分とするべき、との意見を本部に返信することを確認した.
- (9) 訃報

関西支部幹事長 小林 晃 (こばやし あきら) 様 (享年 59 歳) 名誉会員 前 郁夫 (まえ いくお) 様 (享年 87 歳) 防衛大学校名誉教授 木暮 敬二 (こぐれ けいじ) 様 (享年 79 歳)

->内容を報告した.

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

(1) 平成30年度支部役員の変更・交代について

[評議員]並川 賢治氏 ->大塚 敬三氏(おおつかけいぞう)首都高速道路(株) 伴 夏男氏 ->諏訪 朝夫氏 基礎地盤コンサルタンツ(株)

- ->内容を報告した.
- (2) 平成30年度第2回評議員会の日程及び特別講演内容
 - ->日程は H31 年 2 月 19 日 (火) で決定した.
 - ->特別講演は「南海トラフ」を候補として中部支部に講師依頼を行う.
- (3) 平成30年度地盤工学会関東支部賞の募集(11/26〆切)
 - ->現在募集中であり、案内の送付やジオ関東2018での紹介で周知する.
- (4) 70周年・全国大会および企画に関して
 - ->峯岸幹事長より9月6日に支部実行委員会,本部関係者で現地(大宮ソニックシティ)視察結果及び今後の予定に関して報告があった.
- (5) 会員データベースの更新アンケートの結果について
 - ->186 人へのメール依頼に対して現時点で 23 人の返信であることを報告した. →幹事など主要なメンバーの未返信者に対して再度依頼を行う.
- (6) 災害協定について(関東地整との災害時における相互協力に関する協定)
 - ->日本地すべり学会関東支部からの協定内容の更新に関する相談があり、土木学会関東支部でも同様の話題がでているとの情報もある.

- →地方連絡委員に承認を得て連絡窓口となってもらう予定とする.
- (7) 次年度(2019年) 開催の GeoKanto2019 に関して
 - ->出席した県Gから開催の立候補がなく、東京開催とすることを決定した.
- (8) 研究委員会で出版した書籍の販売推進方策
 - ->引き続き、販売を促進することを確認した.
- (9) 除籍者の引き留め・複会対応の方策に関して
 - ->大学などの教育機関に対して学生会員会費と比べて特別会員会費が高く,メリットが 少ないとの意見があり,会員支部部の検討事項とする.
- (10) 歴史遺産委員会:後援依頼「富津市が誇る"東京湾要塞"」について
 - ->後援することを確認した.
- (11) 平成 30 年度予算執行状況 (8 月末現在)
 - ->若手セミナーやシンポジウムでの収益があり、決算状況は順調である.

5. メール審議決定事項

- (1) (主催) 千葉県 G「東京湾アクアライントンネル施設見学会」
- (2) (主催) 茨城県 G フォーラム「細粒土のダイナミックス:地震時に果たす役割」
 - ->メール審議にて承認されていることを報告した.

6. 開催結果,進捗状況の報告(前回運営委員会以降,開催分を記載)

- (1) 6/28-29 企画総務グループ「若手技術者を対象とした意見交換セミナー」参加者:19名【開催済】
- (2) 6/28 後援行事「EDO-EPS工法 実物大耐震実験・公開実験」【開催済】
- (3) 6/29 茨城県グループ「アブドラ・トルガ・オザール博士の特別講演会」参加者:22 名【開催済】
- (4) 7/10 群馬県グループ「新三国トンネル現場見学」開催済】参加者:39人
- (5) 7/16 後援行事:第二海堡ツーリズム化の機運を高めるため「東の軍艦島 第二海堡の秘密に迫る」 海上見学企画クルーズと講演会【開催済】参加者:230名
- (6) 7/21 共催行事 平成 30 年度 "彩の国"市民科学オープンフォーラム「大宮駅グランドセントラルステーション化構想を『防災』の視点から考える」参加者: 235 名【開催済】
- (7) 8/10 「極大地震時における表層地盤の強い非線形現象とその影響に関する研究委員会」の終了とシンポジウム開催 参加者:78名【開催済】
- (8) 8/31 千葉県グループ「東京湾アクアライントンネル施設見学会」【開催済】参加者:31名
- (9) 9/5 茨城県グループ フォーラム「細粒土のダイナミックス:地震時に果たす役割(仮題)」
- (10) 9/21 ジオセミナー「宅地問題への地盤工学の社会貢献~書籍『法律家・消費者のための住宅地盤 Q&A』の発刊を踏まえて」
- (11) 10/3 「法律家・消費者のための住宅地盤 Q&A」講習会
- (12) 10/19 茨城県グループ「地盤の計測・探査技術見学会」
- (13) 11/10 会員サービスグループ「第 13 回ソイルストラクチャーコンテスト」
- (14) 11/17 「人と水害 過去・現在・未来」の講演会
 - ->上記の開催結果及び予定を報告した.

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービス **G**
 - ->「アフター5談話会」が年度内に開催するか確認が必要である.
- (2) 茨城県 G
 - ->「国道 6 号バイパスの第二期工事国道」現場見学会を 10 月末に開催予定で詳細についてはメール審議となる予定である.
- (3) 栃木県 G
 - $->11\sim12$ 月に ICT の勉強会・現場見学会を予定しており、9 月 27 日の県 G 運営委員会で詳細を決定する予定である.
- (4) 群馬県 G
 - ->「前橋泥流堆積物に関する講習会」について開催を承認した.
- (5) 山梨県 G
 - ->南山東部の高盛土工事現地見学会について進捗の確認を行う.
- (6) 千葉県 G
- (7) 埼玉県 G
- (8) 神奈川県 G
- (9) 研究委員会 G
- (10) 支部発表会実行委員会
 - ->論文投稿数・スポンサー申込み状況の速報を報告した.
 - →スポンサーが予定より少ないため、昨年度プログラムをベースとして既申込団体の 区分のリストを作成し、参加を呼び掛ける.
- (11) 企画総務 G

8. その他

- (1) 退会·等級変更届:防衛大学校宮田研究室(4級特別会員)
- (2) 新入会:なし
- (3) 次回打合せ:平成30年11月 日(平成29年12月22日に実施)
 - ->支部長・幹事長との日程調整の結果, 12月21日(金)14:00~とする.